



鳴海

中日文化センター

信長の前半生を知ろう！

尾張時代の信長の軌跡を歩いてめぐる



<https://www.chunichi-culture.com/narumi>

講師 歴史ライター 水野誠志朗

今も愛知・岐阜に残る若き信長の痕跡。ここ 10 年ほどの学術研究で新たにわかってきた、若き信長の活躍の場所を改めて歩いてみます。現地を知って若き信長が考えていたことを感じ取ろうという試みです。『信長公記・天理本』と『若き信長の知られざる半生』を読んで、現地を歩きます。6 カ月講座。

受講料(税込) 16,500 円 (6 回分)

申込 0120-538-763

●カリキュラム (現地講座は場所を変更する場合があります)

10 月 5 日 座学・歴史学の最新研究でもわからない若き信長の真の姿を考える (済)

11 月 2 日 現地・信長母の清須土田郷から信長時代の清須の姿を探る (済)

12 月 7 日 現地・信長の生まれた勝幡城・津島街道界限を丹念に歩く

1 月 11 日 現地・当時の尾張と三河をつなぐ重要な拠点の守山城界限

※1 月は第 2 週に行います

2 月 1 日 現地・信長元服の古渡城から経済拠点熱田湊・当時の熱田社へ

3 月 1 日 現地・信長の経済力の源である津島をじっくり歩いて、改めて知る

※毎回 4 キロ程度歩きますのでご承知ください。

水野誠志朗プロフィール／歴史ライター・講師・ツアーガイド

1956 年名古屋市守山区出身。尾張時代の信長研究者。編集プロダクション経営を経て、歴史ライターとなる。中日文化センターでは 7 年ほど、信長関連の講師を務める。主な編著に『現代語訳・信長公記 天理本首巻』、著書に『若き信長の知られざる半生』。歴史学会の最新研究をもとに、若き信長の時代の新しい見方を提唱し、桶狭間の戦いの新説など、若き信長の本当の姿を探求している。大高城は今川義元を呼び込むためのエサだったという説は、NHK大河ドラマ「どうする家康」でも採用された。



中日新聞 Web で「尾張時代の信長をめぐる」を長期連載中。 <https://plus.chunichi.co.jp/blog/mizuno/>

HP <https://nobunaga.blog/> <https://okehazama.jp/>

X <https://www.twitter.com/daysmizuno/>

Facebook <https://www.facebook.com/seishiroh.mizuno/>